



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

は思っているほど**近くにありません。**

国公立の大学入試には「前期日程」と「後期日程」があります。詳しい説明を省きますが、私立高のA・B日程のようなものだと思ってください。大きく違うのは、前期の不合格を知ってから後期の受験校を決められることです。また、募集人数も後期の方が少なくなるのが一般的です。

まず、北大の道内占有率（合格者の中の道内出身者の割合）をご覧ください。

北海道大学 合格者の現役・道内占有率（過去3ヶ年）

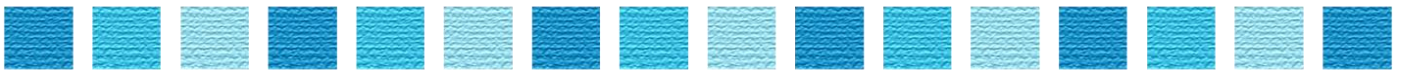
前期日程	現役占有率			道内占有率		
	2018年	2019年	2020年	2018年	2019年	2020年
	62.1%	62.3%	64.0%	36.1%	36.2%	37.2%

後期日程	現役占有率			道内占有率		
	2018年	2019年	2020年	2018年	2019年	2020年
	62.3%	54.4%	55.1%	17.9%	15.4%	16.6%

北大の道内出身者割合は40%を下回っているのがわかるかと思います。また、後期日程に至っては15%前後となっています。なぜ後期の道内占有率が低いかわかりますか？

それは「**道外の受験生が滑り止めとして北大を受ける**」からなのです。現に道外から北大に入った人の中には「**一橋大が危ないから下げて北大にした**」という声もありますし、「**前期で京都大を落ちたから滑り止めで北大にした**」という人もいます。（もちろん最初から北大志望の人もいますが…）

大学入試は全国の受験生との勝負です。北大を目指すのであれば、道外出身者とも戦わなくてはなりません。また、北大には様々な学部がありますが、平均すると**4倍以上の倍率**となっています。ちなみに北大獣医学部は**2020年度の道内占有率は前期後期併せて0%**、つまり道内からの合格者は0人となっています。



北海道は広い。選択肢は狭い。

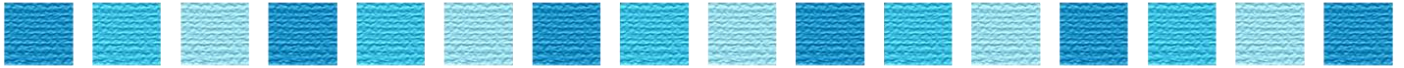
札幌の自宅から通える国立大学は北大、教育大札幌校、樽商の3校だけです。それに公立大学をプラスしても札幌大、市立大、千歳科学技術大の3校で、しかもそれぞれ専門性の高い大学となっており、未来を見据えての大学選択となります。

「今はまだ将来何をやりたいのかわからないが、自宅から通える国公立大に行きたい。」

そう考えるなら総合大学である**北大一択**となります。

結局は全国との勝負です。

一方、自分のやりたいことが漠然とあったり、明確な目標として持っている人もいます。その「やりたいこと」について調べていくと、道外にたくさんの魅力的な大学があることに気づくと思います。北海道から外に目を向けた時もやはり道外との勝負です。高校入試の時よりも多い、全国の受験生の中で自分の将来を切り拓いていくしかありません。



スタートラインは違います。

高校に入ってまた全員同じスタートラインからの勉強が始まる、その考えは半分正解、半分不正解です。その一番の理由は学校によって教科書・参考書が違うからです。教科書は約50種類あり、どの教科書を使うかはその学校の裁量に委ねられています。つまり学校によって教わる内容が異なる、ということです。大学入試を見据えた授業が展開される高校、基礎を重視した授業を展開する高校…。そこに学力の格差が生まれ、大学入試の結果へとつながっていきます。

また、道外の人との部活と勉強に対する考え方のスタートラインも違ってきます。私の経験上、道内の人には「1・2年は部活を頑張る、3年から勉強を本格的に頑張る」と考える割合が高いですが、道外の人では「部活も勉強も手を抜かない」若しくは「部活は勉強の合間の趣味程度にする」と考える割合が高いようです。**高校入学が一つのゴールと考えるのではなく、将来のための通過点である**というような考えが根底にある気がします。

自分が走り始めたころには、周りのライバルたちはかなり先にいる…。そうならないよう、高校入学の今だからこそ自分にとっての部活と勉強の付き合い方を考えてみてください。



問題は自分でできるか、だ。

これから高校生活が始まります。今までは塾が提示した勉強、宿題をこなしていくことで学力向上、成績アップしてきたと思います。高校からは勉強時間の確保から学習内容、テスト対策で何をやるのかまで全て自分で決めていかななくてはなりませんし、わからないことがあれば自分で調べ、答えを見つけていくこともしていかななくてはなりません。

授業の予習・復習、学校からの課題を毎日やらなくてはいけない日々のなか、誘惑の多い自宅で集中して勉強することはできますか？

もちろんできる人はできます。しかし、少しでも不安に思うのなら、**ニスコパーソナルが全力でサポートします。**